屈折率均質性測定

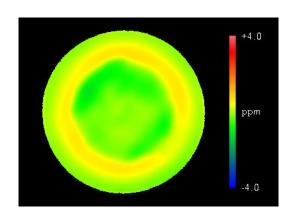
大口径石英ガラスの屈折率均質性

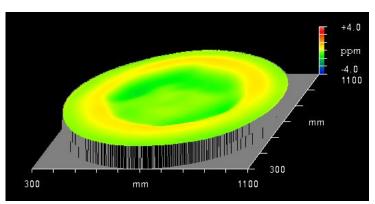
概要

大口径合成石英ガラスの屈折率均質性を測定しました。

試料形状は直径880mm×厚さ160mmの平行平板で、FT-PSI法を用いて評価領域の直径800mmを一括測定しました。測定の結果、屈折率均質性⊿nは1.9ppm以下であり、大口径材料でも屈折率均質性が高いことが確認できました。

結果・データ





・試料: 合成石英ガラス

·試料形状: φ880×t 160 mm

·測定波長: 633 nm

·評価領域: φ800 mm

·温度: 室温

測定の特徴

- ●直径800mmまでの一括測定が可能
 - ・波面合成により、直径1,200mmまで測定可能
- ●FT-PSI法により、平行平板の表裏面形状と屈折率均質性を 同時測定可能

【測定波長】 633nm

【有効測定領域】 直径1200 mm(波面合成) 【測定精度】 2σ(rms) ≦ 2 nm

【試料】透過性のあるガラス、結晶、等 表裏面研磨された平行平板

応用例

- ◎屈折率均質性だけでなく、表裏面の反射波面精度も評価可能
- ◎測定に必要な試料の表裏面研磨加工も、ご要望により対応可能

光ガラス株式会社

住所: 012-0104 秋田県湯沢市駒形町字三又白幡155 TEL: 0183-42-4299 FAX: 03-6433-3756

E-mail: Hikari.Sales_info@nikon.com URL: https://www.hikari-g.co.jp/

光ガラスの受託計測

基本的な光学特性評価はもちろん、最先端の装置による真空紫外領域の物性評価、複屈折測定など様々なご要望にお応えします。

また、精密用途部品や高精度測定のための加工についてもご相談を承ります。